

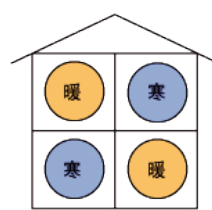


# 「チャコの家」Q & A

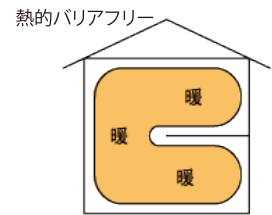


**Q** 冬の『チャコの家』は家じゅう全てを暖房する全館暖房だそうですが誰もいない場所まで暖めるのはムダではないでしょうか？

**A** 断熱性・気密性の乏しい建物では、全館暖房は当然ムダになるでしょう。しかし、高断熱で高气密、換気もしっかり考えられた建物では、たとえ部分的に暖房しても熱が外気に逃げる前に室内側へ広がっていきます。また、一度建物全館を暖めると、その断熱性・気密性によって熱が逃げにくくなりますので、少しの熱で室内を快適温度に保ってくれます。さらに、建物内の温度差がわずか2℃程度と非常に小さいのでお年寄りにも優しい熱的バリアフリーな住環境となります。また夏の冷房時にも同様のことが言えるので『チャコの家』は1年じゅう快適に過ごせる家なんですよ。



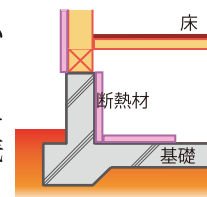
〔一般的な住宅〕  
温度ムラが生じやすくヒートショックを受けやすい



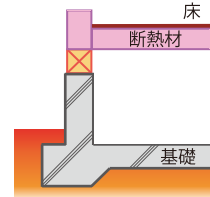
〔チャコの家〕  
温度ムラが少なくヒートショックを抑制する

**Q** 知人から基礎断熱がいいと聞いたのですが、『チャコの家』も基礎断熱ですか？

**A** いいえ、『チャコの家』は浴室や玄関といった土間のある場所以外は全て床断熱です。基礎断熱は土間コンクリートの熱容量をうまく使って室温を安定させる効果があるといわれていますが、『チャコの家』では誰も出入りしない空間を暖める必要はない、つまり床下は外と考えています。基礎断熱の建物ではよく床下に暖房器を置いたりしますが、手の届かない場所で、また滅多に誰も入らない場所に熱の出る暖房器を置くのはメンテナンスの面からも疑問が残ります。また床の表面温度は基礎断熱より床断熱の方が高くなりますので、炭化コルクの遠赤外線効果も加わり床暖房なしでも冬場に裸足で生活できる居住空間が実現されます。



基礎断熱



『チャコの家』床断熱

**Q** 24時間換気は365日運転しっぱなしで電気代が心配です。止めちゃダメですか？

**A** 24時間換気は、住宅内で人が健康的で快適に生活する上で絶対に必要なものです。ですから『チャコの家』における24時間換気システムにはON/OFFスイッチは当然ありませんし、メンテナンス時以外で止めてはいけません。また、換気ファンの消費電力は35Wなので1ヶ月当たりの電気代は500円程度なのでご心配なく。



24時間換気システムの本体内部

あれ！これ！  
知っ得情報

気になる  
消費税増税  
について

2014年4月に8%  
2015年10月に10%

消費税アップ



住宅購入は高額なため、税率引き上げに伴う購入の負担は資金計画に大きく影響しますよね。注文住宅の場合、過去2回(消費税導入時、引き揚げ時)とも経過措置が設定され、増税となる6ヶ月前までに契約書が交わされていれば、引き渡し日が増税実施以降でも改正前の税率が適用されました。今回も同様の経過措置が行われるようです。一般的に注文住宅の計画から完成までには、プランニング、資金計画、見積、工事の着工、竣工、入居と約10ヶ月くらいかかると考えていいでしょう。契約までのタイムスケジュールを考えて充分検討してマイホーム計画を立てましょう。